

来レ！強者たち！

今年のテーマは

「オウ」

KYOBUN ENGEKI FESTIVAL

今年の本戦1発勝負で開催

短編演劇祭2018夏の札幌演劇の會  
出場者大募集

「オウ」をテーマとした20分の短編作品を募集しております。

本戦9月8日(土) 会場 札幌市教育文化会館  
小ホール

KYOBUN ENGEKI FESTIVAL

優勝者には豪華特典

2018年の王者は誰だ!?

応募締切

4月20日(金)

主催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団) 後援：札幌市、札幌市教育委員会 協力：日本劇作家協会北海道支部

# 教文演劇フェスティバル2018 短編演劇祭 募集要項

教文演劇フェスティバルでは短編演劇祭2018を開催します。道内外で活躍する劇団やユニットが集まり、各チームがしのぎを削る短編作品の祭典が今年も開催！！毎年強豪揃いの熱いバトルが繰り広げられ、昨年も予選から大いに盛り上がりました。年々全国から注目が集まるこの大会。例年では2日間に渡って予選・決勝合わせて10チームが出場していましたが、今年はスペシャルマッチで決勝のみの**1勝負！**いきなり優勝を狙えます！！制限時間は20分。書類審査を経て、本選に進めるのはわずか**4チーム**。優勝者には、豪華特典や来年度にチャンピオンとして出場できる権利が与えられます。

今年のテーマは「オウ」。昨年度、2度目のチャンピオンに返り咲いた「星くずロンリネス」に挑むのは誰だ？！皆様のご応募をお待ちしております！

## 応募条件

- 意欲的な演劇活動をおこなっている団体・個人またはプロデュース集団であること。活動地域は不問。
- 札幌市教育文化会館で行う舞台打合せおよびリハーサルに参加可能であること。日程は「開催スケジュール」をご確認ください。
- 事務局との連絡事務は円滑に行うこと。
- 事前審査通過後に上記が満たされない場合、予選審査での減点対象となりますので、ご注意ください。
- 4月20日（金）15：00までに応募書類一式を提出すること。  
※ 締切厳守
- 教文演劇フェスティバルのPRおよびチケット販売に協力すること。
- 事前審査で選ばれ、出場が決まったチームには参加費として5,000円をお支払いいただきます。  
※ 開催期間中、会館内での貴重品管理は各自でおこなってください。

## 応募作品について

- 「オウ」をテーマとした20分以内のオリジナル作品であること。
- 転換に係る時間が数分以内であること。
- 舞台はリノリウム敷き（黒）
- 照明・音響ともに仕込みは統一プランになります。使用音源は各チームでご手配ください。
- 舞台スタッフ（舞台監督、音響、照明）は事務局が手配します。映像等を使用する場合は、団体側でオペレーションスタッフを手配し、必ずリハーサルから同席してください。
- 応募は1団体（1個人）につき1作品のみ受け付けます。  
※ 応募作品は、必ず短編演劇祭にて上演予定のものを提出ください。台本審査通過後の大幅な台本改定は減点の対象となります。

## 応募方法

応募用紙に必要な事項を記入の上、台本と応募書類を演劇フェスティバル事務局宛てにメールもしくは郵送にてご提出ください。応募用紙は教育文化会館HPよりダウンロードしてください。5月の公開台本審査にて、応募の中から出場4チームを選出します。

### ◎応募に必要な提出物

※ ご提出いただいた資料は返却いたしませんのでご注意ください。

- ① 上演台本（データ提出。郵送も可）
  - ② 応募用紙（400字程度のあらすじを添える）
  - ③ チーム写真（予選出場決定後、広報に使用します/下記どちらか一点）
- デジタルデータ：jpegもしくはPDF形式（500ピクセル×500ピクセル以上）
  - アナログ写真：4cm角以上の正方形

## 開催スケジュール

4月1日（日）	応募受付開始
4月20日（金）	応募受付締切（15:00厳守）
5月中旬	公開台本審査会・即日発表
8月28日（火）	舞台打合せ（小ホール）
9月6日-7日	舞台リハーサル（小ホール）
9月8日（土）	短編演劇祭 当日

## 審査方法

### ○ 台本審査

5月中旬に、公開台本審査会を行います。応募用紙の内容と上演台本を審査します。審査員による投票の結果、本選に進出する上位4団体を決定します。

### ● 本戦

9月8日（土）に台本審査を勝ち抜いた4チーム、昨年度チャンピオンの「星くずロンリネス」が上演します。全上演終了後、審査員による講評を行います。勝負は観客と審査員による投票によって決められ、即日投票・即日開票によって最多得票チームが優勝となります。優勝団体には豪華特典が与えられます。

## 採点方法

### ○ 台本審査

事務局が選んだ数名の審査員による投票（昨年は一人8点の持ち点）により、上演団体を選出します。

### ● 本戦

観客投票（一人2票まで）と審査員票（昨年は一人30票）により、優勝団体を決定します。

## 出場特典

- チケット売上に応じたキャッシュバック制度！
- 会場費、物件料（※）・舞台スタッフ費が全て無料です！  
※ 当日は、教育文化会館内のリハーサル室を用意いたします。

## 優勝特典

優勝特典は共通特典に加え、選択制特典の中から劇団の活動ニーズに合わせた特典を選んで頂けます。

### 共通特典

- 齊藤委員長の手作りチャンピオンベルト授与
- 次年度の短編演劇祭へのチャンピオンとして出場権

### 選択制特典

- 教文小ホールでの自主企画上演権 ※ 平日3日間を上限とする。
- 稽古場として使用可能な教文施設（リハーサル室・研修室等）10日間貸与権
- その他の選択制特典については詳細後日

## 【お申込み・お問合せ】

札幌市教育文化会館事業課（第二・第四月曜日） ☎060-0001 札幌市中央区北1条西13丁目 web [www.kyobun.org/](http://www.kyobun.org/)  
TEL：011-271-5822 FAX：011-271-1916 Mail：[en\\_fes\\_mail@yahoo.co.jp](mailto:en_fes_mail@yahoo.co.jp) 担当：野谷・梅内・加藤・大間知